

3年生 学年だより

離任式のお話



大塚校長先生 64期生の顔を見ていると、「3年生になって頑張ろう」という気持ちになっているのが、伝わってきます。これから進路に向けて皆で乗り切ってください。先生方は一人ひとりの事をすごく気にかけている。何かあれば

話をしてほしい。逆風するとき、自分ならどうするか。風向きが変わるのをじっと待つのも一つ。ジグザグでも進んでいく事は出来る。遠回りでも進める。その時々で自分に何が出来るのか考えてほしい。皆の周りには助けてくれる仲間もたくさんいる。五中で大切にしてきた「いのち・とき・なかま」にこだわって一日一日を大切に頑張してほしい。



末永先生 教師になって初めて赴任した五中で、生徒の頼もしい姿を沢山見る事が出来た。班活動や教え合い学習、沢山の行事で、ここぞという時に大きな力を発揮する五中生は、あったかくて輝いていた。その姿に勇気をもらっている仲間もたくさんいる。皆にも、仲間に勇気を与える力がある事を忘れないでほしい。



平野先生 一年生の時からみている64期生がついに3年生になった姿を見ると、「しっかりしよう」という顔をしている。今の気持ちを忘れないでほしい。男バスを引退まで見れないのは、とても悔しいが、これからも応援

している。これからも五中生の素晴らしい一面を表に出して頑張してほしい。

橋本先生

「何が普通なのか」という事をよく考えてほしい。座り方だけでも、誰に合わせているのかで変わってくる。「何が普通か」を考えて、隣の人が間違っていたら声をかけてあげてほしい。学校生活では、一人ではなく、周りを見て行動しなければいけない。卒業するまでには、皆が顔をあげて話を聞く事が「普通」になっているようにしてほしい。



高嶺先生

最後に「チームワークの大切さ」を伝えたい。5年間五中で過ごしてきた、一人でやるのではなく、周りとの協力することで、絆もうまれ、しんどい事も頑張れる、という場面に多く立ち会った。困難にも立ち向かえる。五中生にはそれが出来る力がある。4月は自分が変わるチャンス。自分と周りの人を大切に頑張してほしい。

田中先生

体育の授業で、自分達の力で最後までやりきれぬ力がある事にとっても感心した。1年間という短い間だったけれど、とても中身の濃い1年間だった。周りの人、仲間を大切に、一步一步前に進んでほしい。



離任式と学年集会2時間続けてありましたが、64期の話を聞く姿勢にとっても成長を感じました。前で話をしても、目が合う人が多くなりました。

集会での進路の話にもありましたが、「進路を考える」上でも仲間との協力や支え合う姿勢が求められます。自分がクラスや学年でどういう立場にいるか、自分の行動が周りにどう影響を与えるのか、を考える事が大切です。

初回の授業 連絡事項

教科書にクラス、番号、名前を記入しておこう！

教科	持ち物	場所
国語	3年の教科書、ノート、漢字マスター（宿題）	教室
社会	歴史の教科書	教室
数学	教科書、春休みの宿題(問題集・白プリ)	教室
理科	3年の教科書、ノート（2年の続きでもOK）、マイネーム	教室
音楽	中学生の音楽2・3下、器楽の教科書、ファイル、写譜ノート、 アルトリコーダー	音楽室
美術	2年生の最後に伝えた通りです。よろしく。	美術室
体育	体操服（冬用でも可）、体育館シューズ	体育館
技術家庭	技術分野の教科書、2年のときの技術ファイル （電気1・2プリント）	教室
英語	3年生の教科書、ノート（2年の続きでもO）	教室

いよいよ明日から授業が始まります。2年生の最後に「どんな授業がいいか」「その為に自分は何をするか」を全員に考えてもらいました。多くの人が「メリハリのある授業がいい」「流されないようにする」と書いてありました。最初が肝心です。クラスの皆でいい空気をつくっていきましょう。

